

「学力向上ポートフォリオ(学校版)」

～ 「真の学力」 育成の継続的な取組を目指して ～

＜本年度の学力向上基本方針＞

- 主体的・対話的で深い学びの実現に向けた授業改善の工夫
- 凡事徹底「当たり前のことが当たり前ででき、信頼される大久保中学校を創る」
- 「時を守り（ノーチャイム）、場を清め、礼を正す」指導の徹底

＜本年度の学力向上策＞

- 1 校内研修の充実を図り、授業改善を実践する。
 - (1) 5月22日（火）：指導主事を指導者に招き、学校課題である「主体的・対話的で深い学びの実現に向けた授業改善の工夫」に焦点を当てた、具体的な授業改善の方法を学ぶ。
 - (2) 5～7月：教科会での各教科での研究の方向性を協議する。
 - (3) 8～10月：指導案検討を行う。
 - (4) 10月：教員全員で全教科の研究授業を実施し、指導主事による指導を受け、更なる課題解決の方策を協議する。
- 2 小・中・高・大学との連携を深め、大久保学園構想の更なる充実を図る。
 - (1) 4つのプロジェクトチーム「大久保学園交流チーム」、「学力向上チーム」「学校生活向上チーム」「特別支援教育チーム」の本年度の具体的な取組と方向性を協議する。
 - (2) 浦和北高校ほか普通科・専門学科との連携強化によるキャリア教育の推進
高等学校の教員による上級学校出前授業の実施（第2学年、第3学年）
 - (3) 埼玉大学教職入門「学校参観」及び埼玉大学大学院生の実地研修の受入
- 3 学習習慣の定着と国語力の向上を図る。
 - (1) 「毎日の生活ノート」自主学习ページを活用した家庭学習の実施
 - (2) 「NIEタイム」の実施（毎週金曜日朝自習時）、小・中連携を目指した新聞ラックの配置（朝刊毎日閲覧）及び新聞社による出前授業の実施
 - (3) 数学のモジュール学習及び定期テスト前日の補習授業の実施

＜本年度の振り返り＞

- (1) 全教科を対象とした「主体的・対話的で深い学びの実現に向けた授業改善の工夫」に焦点を当てた研究授業、研究協議を実施し、具体的な授業改善の方法を学んだ。
- (2) 小・中・高・大学との連携を深め、大久保学園構想の更なる充実に向け、小・中合同研修会や高等学校教員による上級学校出前授業を継続して実践することでキャリア教育の推進を図り、生徒に進路や生き方を真剣に考えさせ、学校生活の更なる充実を目指した。
- (3) 家庭学習の定着と国語力の向上を図るため、「毎日の生活ノート」自主学习ページを活用した家庭学習の継続と活用、家庭との連携の強化、「NIEタイム」の実施並びにモジュール学習、補習授業の実践を図り、自主的な学習学習場面の設定を継続していく。